

令和7年度第1回福知山有償運送運営協議会 議事録

日 時:令和7年7月1日(火) 午前10時00分～午前10時45分

場 所:市民交流プラザ 3階 市民交流スペース

出席者:別紙のとおり(委員出席 14名 欠席 2名)

1 開会 ―事務局より説明―

○会長から開会の挨拶 田中会長

・会議成立報告(委員の過半数の出席により成立)

※出欠状況については別紙名簿参照。

2 協議事項 (田中会長が議事進行)

議案1 福祉有償運送更新登録について(NPO 法人市民力支援工房つむぎあい福知山)

○概要説明 ―事務局―

資料に基づき、団体名、団体の所在地、代表者名、有償運送登録期限、車両、運転手、運行管理体制等について説明。

○申請者説明 ―NPO 法人市民力支援工房つむぎあい福知山 西田理事―

・利用会員の人数、利用方法、行先、運行管理、事業の今後について説明。

・利用者の年齢層は20代～60代の方々がご自宅からB型就労支援施設への通所の送迎が主な利用実態である。

・運行管理としては、運行開始の30分前に運転手と電話で連絡を取り、体調の確認、疲労の有無、アルコールチェックを行っている。

・今後も引き続き、利用者の皆様が就労施設からご自宅への往復を安全にできるように今後も努力していきたい。

○意見・質問

・京都運輸支局 中野委員

「様式2-2の輸送に使用する車両数が7両と記載されているが、事務局確認資料には9台分の車両情報がある。車両数はどちらが正しいのか。また、この台数であれば運行管理者をおく必要があるが、様式第7号の運行管理者の資格の種類の欄が空欄となっている。」

⇒NPO 法人市民力支援工房つむぎあい福知山

「26 ページに記載の9台のうち2台は、現在新しく運転手を増やそうと話を進めている段階で、あり、7台という数字が実稼働している数字である。申請までには整理して台数を決める。運行管理者については講習を受け、取得している。記載もれであった。」

○協議事項1について審議の結果、協議が調った。

議案2 交通空白地有償運送(三和地域協議会)

○概要説明 ―事務局―

資料に基づき、団体名、団体の所在地、代表者名、有償運送登録期限、車両、運転手、運行管理体制等について説明。

○申請者説明 ―三和地域協議会 長澤事務員―

- ・利用会員の人数、利用方法、行先、運行管理、事業の今後について説明。
- ・利用会員については、御利用者については年々増えており、現在は 200 名を超える方が登録をされ、みわひまわりライドをご利用されている。主な利用実態は、行政手続き等のために三和支所へ行かれる方、病院へ通院をされる方、町内唯一のスーパーであるミニフレッシュ三和店に行かれる方が多くご利用されている。
- ・運行日は月曜から土曜までで、時間については朝の 8 時 30 分から 17 時までであるが、午前中にご利用される方が約 6 割という状況である。
- ・運転手は現在 19 人ですが、各三和地域(菟原、千束、川合)で均等に運転手がいるため、運行に支障はない。また、75 歳を超えると原則運転手としての登録はしていない。
- ・運行前には運転手が自らアルコールチェックを実施し、その数値を事務局が電話で聞き取りし、業務記録にもその記載を実施している。アルコールチェックについては運行の前後の 2 回実施している。
- ・今後も引き続き、地域の方々が、支所、病院やスーパーなどに不便なくご利用できるように、運転手の確保や関係機関と協力して、運行を継続していきたい。

○意見・質問

- ・特定非営利活動法人 BGM 福祉サービス 荒川委員

「みわひまわりライドは早い段階から交通空白地有償運送を実施されており、現在も会員数が増えているが、地域の方々にどのように受け入れられているか、ご教示願いたい。」

⇒三和地域協議会

「利用料金が一律 400 円で、市バスの一律 200 円の倍という値段を設定していることで、スーパー、歯医者やグランドゴルフなどでも気軽にご利用いただいている。またよく利用者様から聞かせていただくのはドアツードアサービスということで、玄関先まで自分が利用する時間に来ていただけることはありがたいとはよく聞く。」

○協議事項2について審議の結果、協議が調った。

議案 3 交通空白地有償運送(三和地域協議会)

○概要説明 ー事務局ー

資料に基づき、団体名、団体の所在地、代表者名、有償運送登録期限、車両、運転手、運行管理体制等について説明。

○申請者説明 ー福知山市 吉田主事ー

- ・利用会員の人数、利用方法、行先、運行管理、事業の今後について説明。
- ・三和地域、夜久野地域、大江地域で運行を実施している。
- ・市バスの利用状況は、令和6年4月～令和7年3月までで24,568人の利用があった。
- ・今後も継続して持続可能な公共交通を目指し、市民や関係機関と協力しながら、利用促進・路線の最適化を進めていく。

○意見・質問

- ・特になし

○協議事項 3 について審議の結果、協議が調った。

3 報告事項(以降、事務局が進行)

報告 1 令和6年度有償運送実績報告について

資料に基づき、令和6年度の有償運送事業実施団体数、運行回数、運行人員、走行距離等について説明。

○意見等

- 特になし

4 閉会